

温室効果ガス排出量のとりにまとめについて

本県における2022(令和4年)年度の温室効果ガス排出量(速報値)を、以下のとおりとりにまとめましたので、お知らせします。

1 県内排出量の部門別増減状況

2022年度排出量は、62,498千t-CO₂で、兵庫県地球温暖化対策推進計画の基準年度(2013年度)比▲16.9%(前年度比+3.2%)となりました。(2030年度目標：▲48%)

[各年度の電力排出係数^注による算定]

(単位：千t-CO₂)

部 門	2013(H25) 年度 排出量	2021(R3)年度(確定値)			2022(R4)年度(速報値) ^{※1}				
		排出量	【構成比】 (%)	13年度比 ^{※2} (%)	排出量	【構成比】 (%)	13年度比 ^{※2} (%)	前年度比 ^{※3} (%)	
エネルギー起源 二酸化炭素	産業 ^{※4}	47,952	40,688	【67.1】	▲ 15.1	40,903	【65.4】	▲ 14.7	0.5
	業務	6,815	4,258	【7.0】	▲ 37.5	4,978	【8.0】	▲ 27.0	16.9
	家庭	8,364	5,793	【9.6】	▲ 30.7	6,741	【10.8】	▲ 19.4	16.4
	運輸	8,128	6,494	【10.7】	▲ 20.1	6,575	【10.5】	▲ 19.1	1.2
その他 ^{※5}	3,923	3,332	【5.5】	▲ 15.1	3,302	【5.3】	▲ 15.8	▲ 0.9	
排出量 ^{※6}	75,182	60,564	【100】	▲ 19.4	62,498	【100】	▲ 16.9	3.2	

※1 国、県等の統計データの確定を受け、値を変更することがある。

※2 13年度比(%) = (当該年度排出量 - 2013年度排出量) / 2013年度排出量 × 100(%)

※3 前年度比(%) = (当該年度排出量 - 前年度排出量) / 前年度排出量 × 100(%)

※4 エネルギー転換部門を含む。

※5 非エネルギー起源二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、代替フロン等

※6 四捨五入の関係で一致しない。

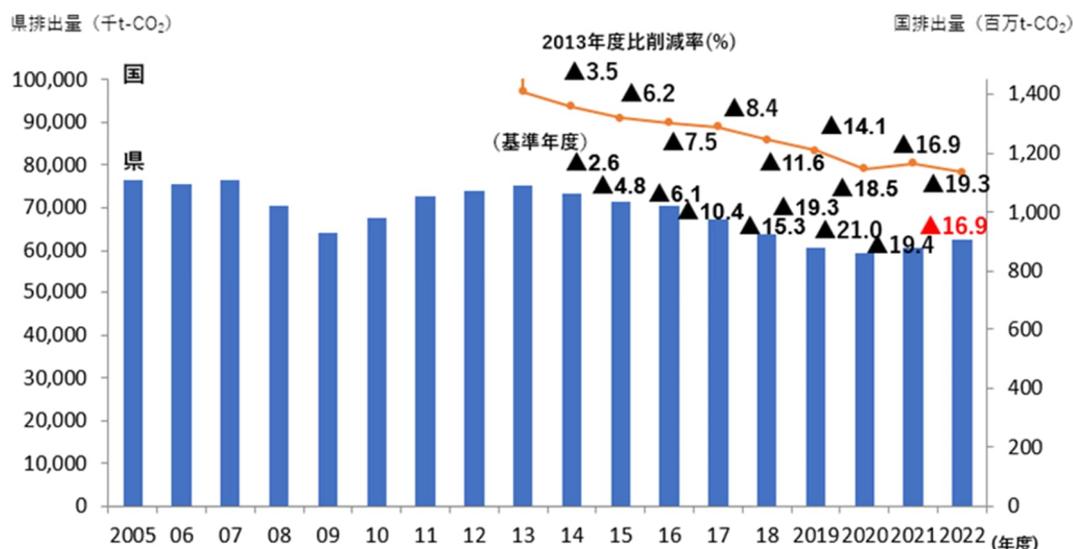
注) 電力排出係数(関西電力(株)公表値)は、2013年度：0.516、2021年度：0.309、2022年度：0.420 (kg-CO₂/kWh)

< 各部門の動向 >

- ・産業部門：生産プロセスの改善等により省エネの取組が進んでいるものの、新型コロナウイルス感染症からの経済活動再開の影響や電力排出係数の増加等により、前年度比0.5%
- ・業務部門：省エネ設備やビルの断熱等の省エネ対策により床面積当たりエネルギー消費量は減少しているが、業務用延床面積の増加や電力排出係数の増加等に伴い、前年度比16.9%
- ・家庭部門：省エネ設備への更新など省エネの取組等が進んでいることにより、世帯当たりの都市ガス等も含めたエネルギー消費量は減少している。一方、家庭における電力使用量の増加や電力排出係数の増加に伴い前年度比16.4%
- ・運輸部門：ガソリン消費量の増加等により前年度比1.2%
- ・その他：廃棄物量の減少等や、代替フロンを充填した冷凍空調機器等の管理の徹底による使用時のHFCs排出量の減少により前年度比▲0.9%

(裏面あり)

[県内排出量の推移と国排出量との比較]



2 「環境の保全と創造に関する条例」に基づく対象事業所の排出量

2022(R4)年度の条例対象^{※1}1,374事業所の排出量は30,934千t-CO₂で、2013年度比▲18.3%となりました。また、2023(R5)年度の排出量(速報値)は、29,311千t-CO₂(条例対象^{※2}1,266事業所^{※3})となりました。

- ※1 年間エネルギー使用量(原油換算)1,500kL以上の工場等
又は、年間エネルギー使用量(原油換算)500kL以上1,500kL未満であつて、大気汚染防止法第2条第2項に規定するばい煙発生施設(ボイラー、ディーゼル機関等)を設置している工場等
- ※2 年間エネルギー使用量(原油換算)1,500kL以上の工場等
又は、大気汚染防止法第2条第2項に規定するばい煙発生施設(ボイラー、ディーゼル機関等)を設置している工場等

(単位：千t-CO₂)

部 門	2013(H25)年度		2022(R4)年度		2023(R5)年度(速報値)	
	事業所数	排出量 ^{※3} (県内排出量に占める割合%)	事業所数	排出量 ^{※4} (県内排出量に占める割合%)	事業所数	排出量 ^{※4}
産 業	630	34,503 (45.9%)	758	28,044 (44.9%)	713	26,467
業 務	384	1,821 (2.4%)	542	1,547 (2.5%)	482	1,414
その他 ^{※1}	49	1,523 (2.0%)	73	1,343 (2.1%)	71	1,430
合計 ^{※2}	1,063	37,847 (50.3%)	1,374	30,934 (49.5%)	1,266	29,311

- ※1 廃棄物部門等
- ※2 四捨五入の関係で一致しない
- ※3 関西電力(株)の当該年度排出係数により算出
- ※4 R3年度以降については、各事業所が契約している電力事業者の当該年度排出係数により算出

詳細はホームページ「ひょうごの環境」(<https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/warming/>)をご覧ください。
(「兵庫県 温暖化」で検索)